



黒小だより

二海郡八雲町黒岩212番地 Tel 0137-68-2013 FAX 0137-68-2018

E-mail kuroiwa-es@town.yakumo.hokkaido.jp

Web Page <http://www2.town.yakumo.hokkaido.jp/~kuroiwa-es/index.html>

学校教育目標

強い子ども

考える子ども

働く子ども

明るい子ども

みんなが輝く感動のステージへ

八雲町立黒岩小学校長
長 内 克 磨

「みんなが輝く感動のステージへ」。児童会が決めた、今年の学芸会のスローガンです。学級数は2学級、児童数は8名。これだけの少人数で、いくつものプログラムをこなします。大人だったら、きっと無理です。セリフが覚えられません。楽譜も覚えられません。踊りもなかなか難しいです。でも、本校の子ども達は、歌に器楽、劇やそれぞれのパフォーマンスと、まさにマルチに何でもこなしているところが凄いです。一人ひとりに課せられた責任は大きな学校の何倍も、いや、何十倍もあるかもしれません。

様々な事を何でも練習し、覚え、そして発表する。指導する先生方の苦労も大変なものです。それに応えてくれる子ども達がいるからやりがいもあります。

大勢の前で発表することにより、子ども達一人ひとりが「自分の良さ」を思う存分発揮し、「人と人をつながることの良さ」を感じます。子ども達の大きな成長の糧ともなるのがこの学芸会です。

是非ご来場いただき、輝いている子ども達の姿をご覧ください、励ましの言葉をかけていただければ幸いです。

先頃、iPS 細胞の発見により、ノーベル医学生理学賞に決まった山中伸弥京都大教授はある対談の中で次のような話をしていました。(抜粋)

○臨床医は言われたことや教科書に書かれていることをロボットのようにやるのが原則。

研究医はそれはダメだ、教科書を信じるやつはバカだといわれる世界。日本では研究の継続性が評価されるが、私はわずか数年で研究テーマをころころ変えた…

整形外科医に向いていないと考えた山中氏は研究医を目指して大学院に入り直したそうです。そして様々な研究を重ねていく中で、偶然と言って良いほどの確立で iPS 細胞の細胞の発見にたどり着いたということです。

今、子ども達が学校で行っている勉強は基礎的・基本的なものなので確実に身に付けなければなりません。けれども、山中氏は続けます。「受験を乗り越えてきた学生は、試験で良い点数をとることばかり教えられ、難しい問題は後回しにしなさいと言われてきた。研究の現場ではそれとは全然別の能力が要求される」と、独創性とチャレンジ性を訴えます。

今回の学芸会も、結果を恐れず一つのスローガンに向けて、独創的に挑戦して欲しいものだと思います。



11月の行事予定

1日(木) 学芸会総練習
 3日(土) 文化の日
 4日(日) 学芸会
 5日(月) 振替休業日
 6日(火) 後かたづけ



8日(木) 八雲町学習交流会
 9日(金) 移動図書館
 12日(月) 児童会活動
 19日(月) クラブ
 20日(火) やまびこ学級②(黒岩小)
 23日(金) 勤労感謝の日
 26日(月) 児童会活動
 27日(火) 八雲町少年少女ゆめ議会

全国学力学習状況調査の結果です。

4月17日(火)に6年生を対象に「全国学力学習状況調査」が行われました。その結果が先日、本校に届きました。本校は、2名の6年生が実施しました。

学習状況調査では、ご家庭での生活の様子、勉強や友だちとの関わりについて調査されました。その結果、朝食はしっかりととり、夕食を家族全員で食べる習慣、早寝・早起きの習慣など多岐にわたり、よい生活をしていることが伺われました。

また、学校生活では、きまりをしっかりと守り、友だちとも協力し楽しく過ごしている様子がよくわかりました。

学習面では、国語や算数、理科等勉強することの大切さを自覚しています。基本的な学習内容については理解していますが、応用問題になると間違いや無解答が目立ちました。今回の調査を参考に、これからも子どもたちのよいところをより伸ばしていきたいと思えます。

楽しかった宿泊学習

9月26日(水)27日(木)の2日間、森町の「ネイパル森」で全校宿泊学習が行われました。黒岩とはまた違う豊かな自然と触れ合い、集団生活のきまりについて学ぶ機会になりました。カヌー体験やサイクリング、ナイトウォーク、ネイチャービンゴと楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいました。今年度の費用も全額子ども会から算出いたしました。



後期児童会スタート

10月11日(木)に後期の始業式が行われ、その後、後期児童会の任命式が行われました。

平成24年度も残り、5ヶ月です。有意義な日々を過ごせるよう、三役さんを中心に計画を立てていってほしいと思います。

児童会 会長	くん(6年)
児童会 副会長	さん(6年)
児童会 書記	くん(5年)

